



2025年1月27日

各 位

会 社 名 株式会社アストロスケールホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 岡田 光信
(コード: 186A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役兼 CFO 松山 宜弘
(TEL. 03-3626-0085)

(開示事項の経過) ISSA-J1に係るフェーズ2の交付決定通知書受領に関するお知らせ

当社は、2024年12月18日に「[ISSA-J1に係るフェーズ2への移行決定に関するお知らせ](#)」において、日本連結子会社である株式会社アストロスケールのISSAミッションであるISSA-J1につきまして、フェーズ1のステージゲート審査の結果、文部科学省よりフェーズ2への移行決定が発表された旨公表しておりました。

2025年1月24日の夜遅く、フェーズ2の補助金に関する交付決定通知書を受領しましたことをご知らせいたします。

ISSA-J1は、大型の衛星を対象デブリとした近傍での撮像・診断ミッションであり、2023年9月、株式会社アストロスケールは文部科学省の「SBIR 制度」(革新的なスタートアップ等による研究成果を社会実装し、イノベーション創出を促進する制度)における宇宙分野のテーマ「スペースデブリ低減に必要な技術開発・実証」において、研究開発課題「軌道上の衛星等除去技術・システムの開発・実証」に採択されました。

本プロジェクトは3つの事業フェーズに分けられており、補助金交付総額は最大120億円、事業期間は2028年3月までを予定しております。フェーズ1(18.78億円)では、当初予定していたスケジュール通り、フェーズ2以降に向けた準備段階となる基本設計審査(PDR)を実施し完了いたしました。今回のフェーズ2では、詳細設計や衛星組立、地上試験、運用準備等を予定しています。

1. フェーズ2の概要

事業期間 : 2026年12月末まで
補助金の額 : 63.13億円(最大額)

2. 今後の見通し

本件の影響は、2025年4月期通期の連結業績予想に含めております。

以上